廿八日夕刊

磐城時報

福島縣石城郡平町紺屋町十四
編輯兼發行人 印刷人 岡田弘成
印刷所 福島縣石城郡平町紺屋町十四 磐城活版所
發行所 福島縣石城郡平町紺屋町一四 磐城時報社
一部金貳錢 一ヶ月金參拾錢
廣告料一行十四字詰金五拾錢
▲日刊（日曜、祭日）休刊

產業博覽會を口實に巧みな詐欺
平町に仕事があると東京の塗屋を誘ひ出す

朝鮮仁川府龍岡町生れ石川政雄事員家淳(二六)は去る二十五日東京府下深川和倉町一番地塗物商林辰太郎方に至り自分は平町南町只野工業所の外交員であるが、平町に四月一日から產業博覽會が開かれるが、ボンボリ百四十個ペンチ百臺の注文をとつたが、その外金儲けが澤山あるから平町に人夫を派遣したら好いだらうと言葉巧みに欺き牛込區州崎辯天町芝崎タクシーのトラックを雇ひ材料を積み人夫四人に自分も同乘し林方からは謝禮金まで貰つて平町に來り十五丁目下宿屋中村キン方に泊り二十七日夜は下宿屋の主人を欺いて四十圓を借り豪遊してゐる處を擧動不審として平署員が捕へ取調べた處前記の事情が判明した。

常磐炭價維持運動

常磐炭礦界における本年度納炭期は大差ないが價格において前年に比し噸當り五錢乃至十錢づゝ値下げを斷行する模樣なので各炭礦側では値下げによる打擊の甚大なるを慮り前年度と同額に貰ひたいと近く現狀維持運動を起すらしい。

平局の保健相談所開設の日から客が殺到

簡易保險健康相談所は平町に設置さるゝ事となり平町田町に事務所の建設を急いでゐるが、事務所落成まで二十六日から平郵便局內で事務取扱ひを開始した主任醫として國井忠氏來任し看護婦二名と共に健康診斷の需めに應じてゐるが、開設した二十六日には四名の客があり、二十七日、二十八日と漸次增加しつゝあるのでこの分では事務所が完成すれば非常に繁忙を極めるであらうと察せられてゐる。

水道工事の勞働者陳情

平町上水道擴張工事も本年度を以て終るが、この結果使用勞働者は全部解雇されることとなり町當局でも擴張初豫算を終へて退職々員の慰勞金支給問題も協議したが、これを聞いた勞働者は職員のみに慰勞金を支給するは不合理だと憤慨し對策協議の結果左の如き歎願書に六十余名が調印し丸山春藏、山下健藏、兩名が代表となり伏見町長に面接歎願する所があつた。

歎願書

我が平町上水道擴張工事も五年九月から本年三月をもつて終ることゝ存じます、我等は約一ケ年七月の永い間働いて來たものであるが、平町當局は町會を開き擴張部員の退職慰勞手當につき協議し改めて支給する事に決定したに拘らず我々に對して一錢の慰勞なきは誠に不合理な事と思ひます。右の趣を御理解の上工場法同樣なる慰勞手當を御支給相成たし。

自動車 幼兒を轢く

小名濱町字古港中山自動車部運轉手山內良市(二六)は二十七日午後一時頃貨物自動車を運轉し平町に來る途中湯本町字三函地內で同町入山炭礦第四坑國井秋吉(ニツ)を轢き右脚に全治七週間を要する重傷を負はせた。

中等校入學試驗問題

▲磐城中學校（第一日）

▲算術

歩合が25%で歩合高が750Gであると元高は幾らか

鉛筆四ダースを買つて二圓拂つたら八錢の釣があつた、此の鉛筆一本の代價は幾らに當るか

大小二つの數がある、小さい方は24で、大きい方は小さい方の0.9倍よりも8.4だけ大きい、大きい方は幾つか

一稜が1.2Mの立方體と三つの稜が1.1Mと1.2Mと1.3Mの直方體がある、體積はどちらの方がどれだけ大きいか

▲國語

一、左の文の（ ）內を解釋しなさい

鐵眼の（深大なる慈悲心）とあくまで初一念をひるがへさざる熱心とは、強く人々を感動せしめしにや）喜んで寄附するもの意外に多く、此の度は製版、印刷の業（着々として進みたり」

恩惜も所用ありて京に上り或は 一二滯在せんもはかり難し

二、左の文を解釋しなさい。

下は滿面に笑みをたたへながら、今や遲しと其の答を待受（問けてゐる。

ここしいに天つ日嗣を護りまつらん。

三、左の字を用ひて熟語を一つづつ作りなさい。

適。採。第。發。交。詣。決。快。建。健。

▲第二日

五四圓で買入れた品を一割五分儲けて賣ると利益は何程か

一秒に90M飛ぶ燕と一時間に252KM進む飛行機の速さの比を求めよ

60Mを隔てゝ二本の電柱がある此の二本の電柱の間に2.5M毎に櫻を植ゑるには幾本の櫻がいるか

太郎が或日曜日の午前七時に起き午後一〇時に寢た、此の間の時間五分の一は學課を復習し、三分の一は運動をなし十五分の四は食事と休息に費し殘りの時間を雜事に使つた雜事に使つた時間は何程か。

▲國語

左の語を用ひて短文を一つづつ作りなさい

配布・結果。うなだれてゐる。仰がれる。調査。

左の文中の片假字を漢文で書きなさい

四周の海がテンネンのジャウヘキとなつてヨウヰにグワイテキのうかがふことをユルさないから國家の存立をアヤフくし、國民のセイクワツをおびやかすやうなキキはゼツムである

左の文を續んで次の問に答へなさい

裁判を行ふのは判事の職務であるが、刑事裁判では人民から擧げられた十二人の陪審員が事實の判斷を下す場合がある。又民事裁判では原告、被告の相談相手、附添人又は代理となつて其の主張を助け、刑事裁判では不當な刑罰が加へられぬやうに被告を保護するために辯護士といふものがある。

（問）イ、判事の職務は何ですか
ロ、陪審員の職務は何ですか
ハ、辯護士の職務は何ですか

▲磐城高等女學校

或人が山へ登つた、上りには毎時二KMの速さで歩き、下りには上りよりも毎時25KM多く歩いた、上りに6時間かゝつたとすると、下りには何時何分かゝつたか。

牛と馬が居る、牛は全体の二割四分で十八匹である。馬は全体の何割何分で何匹か。

60Mを隔てゝ二本の電柱がある此の二本の電柱の間に2.5M毎に櫻を植ゑるには幾本の櫻がいるか。

本を讀始めてから一時二十分間に五分ノ二だけ讀んだ、此の割で讀むと殘りを讀むにどれほどかゝるか。

買價よりも一割五分だけ高く定價を附けるには買價八圓の品の定價を幾らにせねばならぬか。

上茶3kgの價と下茶5kgの價と等しい、上茶1kgの價が四圓であると下茶1kgの價は幾らであるか。

十二圓五十錢で買入れた品に十七圓五十錢の定價を附けて之を定價の一割引で賣ると幾割の益がかゝるか。

圓形の池がある、其の直徑が9.5mあると其の周は何米か又其の面積は何米か。

大工三十八が毎日九時間づゝ働いて四十日で出來上る仕事を二十八人で五十四日間に仕上げるには毎日幾時間働かねばならぬか。

雇人の賃錢が男四人分と女七人分と等しいとき女一人分が七十錢であると、男一人分は幾らであるか。

一晝夜に三分進む時計を或日の正午に正しい時計に合はせて置くと翌日正しい時刻の午前八時には何時を指してゐるか。

（次號へ續く）

夫の虐待に堪え兼ねカフェーの女家出

水戸市上市泉町二丁目カフェー菊水事山形一郎內縁の妻和賀靜江(二四)は夫の虐待に堪え兼ね二十七日現金二百圓を持ち四ツになる長女を連れ北海道の實家に戻るため家出し水戸驛から乘車し午後十一時五十分平驛に着いた處を水戸署からの手配により平署に引致保護を加へ二十八日夫一郎を呼び出し引渡さうとしたが靜江は死んでも水戸には戻らぬと頑張つてゐるので平署で手古摺つてゐる。

四倉小學校の成績優等生

（その一）

▲尋一 長谷川光作 高木弘明 坂本マス子 小田愛子 堀田慧 新妻淳 山野邊コウ 豐田良子 菅波ヨ 佐藤文男 鈴木清作 田中裕吉 菅波イチ 竹永敬 長田桂子 宮澤チカ子 芳賀裕江 長谷川光正 石井智子 猪狩恵子 鈴木二郎 野井力 宗像シン 鈴木利男 高杉尚久 門馬フミエ 根本鉄太郎 松崎初男 細目幸雄 大樂好意 松崎茂 長瀬克慶 小林八千代 村山矢江子 舟生美和 丘田孝道 新妻モ子 出羽ミヨ子 吉田兵助 押田イサ子 森重子 田中昌子

▲尋二 押田金一 大和田ヨシ 堀田節 新妻助右 鈴木丑松 猪狩テル子 村田圭子 若松八重子 長谷川純子 島田三喜雄 佐藤きみを 山木繁 五十嵐寛一 折內芳郎 菅波幸子 栗原壽 小室源喜 矢庭晴男 鈴木愛子 戸田ヒサ子 森ミツイ 出羽正一 鈴木賢 金田豐 上澤弘 堀田英男 渡邊善勝 新妻定夫 片寄一行 植田昌子 佐藤良子 出羽ヨシ子 長谷川勝平 押田チカ子 小林秀子 鈴木金松 鈴木繁雄 長谷川靜子 坂本トヨ子 新谷マツ子 熊田勝雄 小松崎セツ 須藤リヤウ 久保木寅之助 佐々木ミツ子 石井ツギ子 新妻宣子 吉田武 佐藤美代子 佐々木為子 長谷川總一 同信夫 大須賀ツネ 吉田利一 志賀タカ子 渡邊サ 小田健治 飛田時男 鈴木一 新妻一男

▲尋三 佐々木環 千野宜時 新妻賢司 長谷川八郎 渡邊雄 宮內醇 千葉常敬 石井重一郎 野村定衛 北見嚴 猪狩文弘 田中安次郎 門馬テル子 山野邊ハツ 二階堂孝子 小管納セキ 宮澤トミ

優等賞入選

芳醇銘酒

白馬の雪

ハクバノユキ

去る十八日より二十日迄平稅務署に於て開催されたる石城酒造組合主催第十三回清酒喇酒會に於て三点とも最優等賞を得たり。

平町二丁目一一

白馬の雪營業所

辰の口本家　松本德一

話電一五四六　營業所
二八五　本店

小學生用防水マント

入學進級のお子樣方へ

完全なツルヤの防水マントを

耐久三年以上

一圓四十錢　二尺
一圓六十錢　二尺二寸
壹圓八十錢　二尺四寸

中ゴム合セ別誂マント
進入生用
男　圓
女　二圓三十錢

平四　ツルヤ　電一四〇

內科小兒科
花柳病科
（入院應需）

藤沼醫院

平町紺屋町
電話平四五〇七番

外科
專門
花柳病科

平町六丁目橋際
本村外科醫院
電話三〇九番

◎レコード破りの石炭大特賣

磐城炭礦二等炭

正味十貫匁一俵金卅錢也

◎「品が良く」「値は安く」をモットーとする當店は此度超破格の格安石炭を販賣開始致します
◎値が安くとも品は惡くはありません
◎磐城炭礦の處分的大堀出物です、品物の無くならない中に御注文下さい
◎配達は一俵より致します

御註文は
電話二三七番へ

平停車場前
阿部石炭商店

かまぼこ製造
儀式用
折詰
お惣菜用
さつま揚
吉原揚

平町一丁目
天藤支店
電話一四一番

公債
勸業債券
高價買入

電話　賣　買

御一報次第店員參上可仕候

平町五丁目二二
佐々木株式店
電話二五三番

長壽神丸

特約店　平町五丁目　山野邊藥局

度量衡計量器
用鉄材
吸入器
内藥局

電話四〇番

外科
一般外科　內臟外科
性病科　X光線科
入院隨意（自炊の便あり）
元赤心堂病院跡
安齊外科醫院
電話四七五

胃腸
內科
專門
十二指腸虫病
淋病
婦人病
皮膚病
專門

松村胃腸病科醫院
平町紺屋町（電話一〇七）

融通低利　舊積安心
無盡
大藏大臣免許
湯本信用無盡會社
電話四七番

大膽大胆免許
磐城無盡